

様式1-① 農用地利用集積等促進計画（所有者→公社）【通年】



地域計画	
------	--

1. 各筆明細

区分	1 新規	権利の設定をする者「甲」	住所	連絡先	固定電話	() 農業者年金受給者
	2 再設定		氏名・名称		携帯電話	
			権利の設定を受ける者「乙」	住所	氏名・名称	公益社団法人 佐賀県農業公社 理事長 島内 利昭

番号	権利を設定する土地 (A)							設定する権利 (B)						
	所在				現況地目	面積 (㎡)		権利の種類	利用内容	始期	終期	存続期間	借 賃	
	市町	大字	字	地番		現況	賃料算定						10 a 当り	年額
合計	筆数			筆	面積	㎡	借賃計	円	手数料(1%) +消費税等	円	総計	円		
											総計		Kg	

※借賃の支払方法

- 令和 年 から令和 年 までの毎年12月25日（金融機関が休日の場合は前営業日・支払い回数 回）に指定口座に振り込む。
- 甲は、手数料として、毎年賃料の1%とその手数料にかかる消費税等を負担する。乙は、借賃計から手数料等を差し引いた額を甲に振り込む。
- 物納については、「甲」と「乙からの転借人」自らの責によるものとし、受渡しについては、「乙」を介せず直接行うものとする。
- 各筆の借賃年額は、100円未満切り捨てとし、太枠内（借賃の年額・借賃計・手数料+消費税等・所有者総計・借受者総計）は公社で記入する。

共通事項（別紙）を了承し、この計画に同意する。

農業委員 農用地利用最適化 推進委員氏名 (C)	
--------------------------------	--

権利の設定をする者（共有の場合代表者）
フリガナ 氏名・名称 ⑩ (同意日：令和 年 月 日)

権利の設定を受ける者
氏名・名称 公益社団法人 佐賀県農業公社 理事長 島内 利昭 ⑩ (同意日：令和 年 月 日)

※同意日は押印日を記入

(記載注意)

(1) この各筆明細は、権利を設定する当事者ごとに別葉とする。

(2) (A) 欄の「所在」は、市町、大字、字、地番 別に記載する。

(3) (A) 欄の「面積」は、現況面積（実際に利用権設定する面積）及び賃料算定面積を記載する。

土地改良事業による一時利用の指定を受けた土地の場合には、実測面積を（ ）書きで下段に2段書きする。

なお、1筆の一部について権利が設定される場合には、○○㎡の内○○㎡と記載する。

(4) (B) 欄の「権利の種類」は、「賃借権」、又は「使用貸借」と記載する。

(5) (B) 欄の「利用内容」は、権利設定による当該土地の利用目的（例えば米、麦、大豆、野菜等）を記載する。

(6) (B) 欄の「存続期間」は、「○年」又は「○年○ヶ月」と記載する。

(7) (B) 欄の「借賃」は当該土地の1年分の借賃の額を記載する。

物納を実施する場合は、筆ごとに「10 a 当り」に品名（金納の10 a 当り単価○円）、「年額」に数量（金納の年額）を記載する。

(8) 「借賃の支払方法」は、「令和○○年から令和△△年まで」及び「支払い回数○○回」を記載する。

(9) (C) 欄には、権利設定に当たり、調整等に参画した農業委員、農地利用最適化推進委員の氏名を記入する。

(10) 共通事項（別紙）を了承した上で、この計画に記名押印又は署名（自署）する。